

10 morikomi tray & tub

盛込 × 用美

季節ごとに味わえる旬の素材をふんだんに盛込み、料理を表現する。目を引く独創的な盛り付けをいかす器の数々。和洋のテイストを問わず盛込に表現される料理は、インスタ映えする料理という言葉が飛び交う今、お客様をもてなす際の演出が重要視されています。「用美」の盛込には、トラディショナルな料理からモダンな料理まで魅せる演出をうけとめる懐の深さがあります。

扉の色：栗色(くりいろ)

栗の皮のような赤みの焦茶色。落栗色(おちぐりいろ)ともいいます。栗は実も樹皮も染材となりますが、ここでは栗の実の表皮の色を指します。毛色を形容する色としても知られています。

扉の柄：毘沙門亀甲(びしゃもんぎっこう)

正六角形の2辺を重ねて連続させた模様。七福神の一人である毘沙門天さまの甲冑に使われているところから名付けられました。